



しんごうのその便り

社会福祉法人 神郷の園
〒719-3611

岡山県新見市神郷下神代 1955 番地
Tel (0867) 92-6311 Fax (0867) 92-6008
E-mail : shingonosono1985@ybb.ne.jp

新年のご挨拶

謹んで新春のお慶びを申し上げます。年頭にあたり日頃より『神郷の園』に、ご理解とご支援をいただいておりますこと、心からお礼申し上げます。昨年は、世界中が新型コロナウイルス感染症により、生活に多大な影響が出て、大変な年でした。その為、園においては、面会制限や家族会の中止、その他行事を取り止めたり、あらゆる感染防止対策に取り組んで来ました。しかし、今だ終息の兆しも見えず、この薄暗いトンネルからいつ抜け出せるか不安であります。ワクチンができ、安心・安全な日々が戻ってくるまで感染防止策をしっかり行って参ります。

入所者の皆さんには、楽しい年末の帰省も叶わず心苦しいことです。ご家族の皆さまも、どうぞ健康に留意され、お元気でこの一年を過ごされますようお願いいたします。園も、皆さまのさらなるご支援を願い、頑張つて参ります。



クリスマス会

実行委員長 和氣 光枝

12月22日(火)父母の家でクリスマス会を実施しました。私は初めてクリスマス会のリ



ダーを担当し、とても緊張しました。最初は、クリスマス会でのどのような事をするかを決める際に、ゲームや楽器演奏など利用者の皆さんに喜んでいただける事を一番に考えながら話し合



いを行いました。ゲームでは「へん・し・ん」ゲームが大盛り上がりでした。このゲームは、机の上に置いてある様々な衣装から利用者さんが服やかつら、靴



などの自由

に選び、代表の職員に着ていたというもので、最後には、へん・し・んした職員の周りに利用者さんが取り囲んで、撮影会を行うほどの人気



でした。父母の家での飾り付けでは、去年とは少し違ったクリスマス感を出せるよう職員で工夫をして行いました。例えば、天井に星を沢山飾った



季節の献立

12月21日(月)は冬至で、1年で最も昼間が短くなる日です。この日を境に太陽が出てくる時間が長くなっていく為、かつては冬至を1年の始まりの日としていました。古来、黄色は魔除けの色とされ、栄養価も高く、黄色いカボチャを1年の区切りである冬至の日に食べる事で、無病息災を願ったのです。この日は理事長に戴いたゆずをお風呂に浮かべて、ゆず湯に浸かり、夕食ではカボチャの煮物を皆さんに召し上がって頂きました。



12月31日(木)大晦日の昼食で年越しそばを召し上がっていただきました。今年は新型コロナウイルス感染症防止のため、利用者の皆さんには施設やグループホームでの年越しとなり、ご家族と過ごしていただくことが叶わず、寂しいお正月となりました。期間中は職員を増員し、利用者の皆さんに施設からお年玉袋に詰めたステックコーヒールをお渡ししました。皆さんとても喜んでいただけました。



利用者異動

12月1日に健康の森学園から新たに富澤美彩都さんが入所されました。物静かな方ですが、利用者の皆さんといろいろとお話をし、少しずつ打ち解けているようです。どうかよろしくお願いします。



とみざわ 美彩都さん

同じく12月1日に倉敷市のご自宅からグループホームひまわり寮へ松谷陽子さんが入所されました。とても明るい方で利用者の皆さんと楽しくお話をしているらしいです。どうかよろしくお願いします。



まつたに 陽子さん

臨時生活支援員の加藤文恵さんがご自身の都合で11月末に退職しました。今後のご健康とご多幸をお祈りいたします。

精神科検診

12月2日(水)たいようの丘ホスピタルから樋口医師にお越しいただき、各寮で精神科検診を行いました。いつものクリニックの診察室とは違い、普段生活している所での問診に、皆さんとてもリラックスされていました。新型コロナウイルス感染症防止のため、様々な制限や自粛による環境の変化で心身ともに体調を崩しやすいようになっており、小さな変化も見落とさないように心がけたいと思います。



推進担当職員 石原 和政

1月お知らせ

今月の予定

- 6日 新年お祝い
- 14日 誕生会
- 22日 新年会
- 23日 カラオケ大会

■ご家族の皆様には、様々な行事へのご参加や面会などを制限させていただき、誠に申し訳ございません。新型コロナウイルス及び季節性インフルエンザの感染防止のため、帰省及び面会の制限を続けさせていただきますので、何卒、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

■家族会から利用者の皆様にクリスマスプレゼントとしてハンカチをいただきました。ありがとうございました。